

第1回目 緩和ケア病棟見学会報告書

日時：令和1年度9月11日（水）14：00～16：00

会場：横浜南共済病院 緩和ケア病棟

対象：区内在住の在宅療養者が利用する通所介護・通所リハビリステーション・訪問入浴・ショートステイ・小規模多機能居宅介護等事業所・区役所・地域ケアプラザ・訪問看護ステーション（磯子区訪問看護ステーション連絡会に加入していること）・クリニック等に勤務する医療職

内容：① 緩和ケア病棟の施設見学

② 担当者より説明：申し込み方法、施設利用・入院までの流れ、病棟での生活・家族の面会・緩和ケアの実際について説明

③ 担当医師より講義

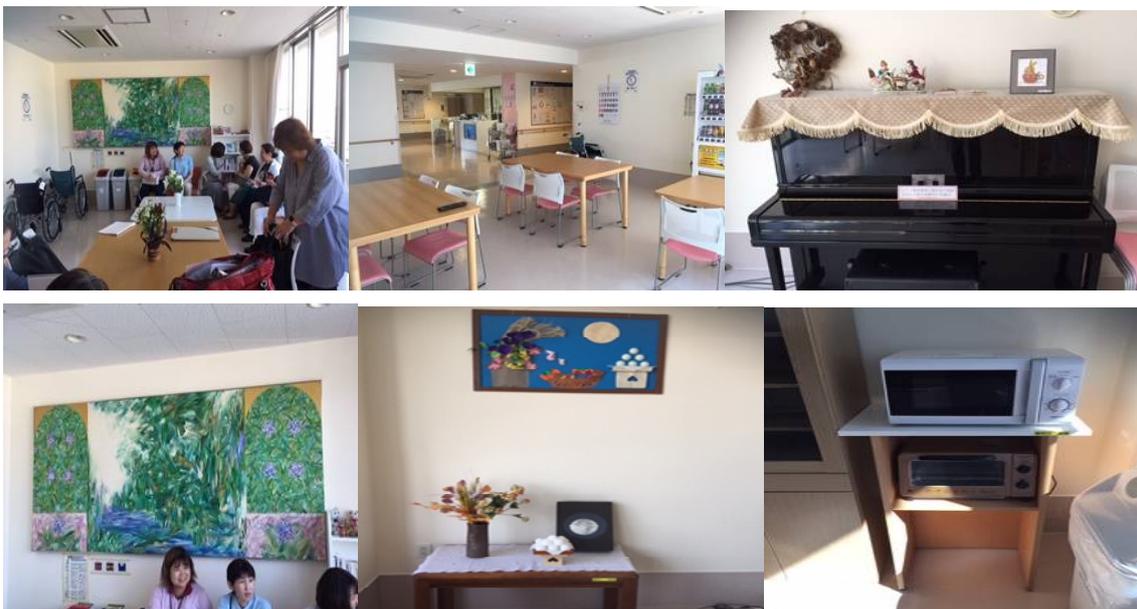
参加者数：18名

<緩和ケア病棟写真>

① ナースステーション・病棟廊下



② 待合室・ヒーリングルーム



③ 病室



④ 面談室・家族室



⑤ 浴室



⑥ 講義風景



<参加者からの感想・意見>

- ・昨年に続き2回目の参加でしたが、昨年よりも病棟の雰囲気が温かく落ち着いた感じを受けました。
- ・診療報酬の改定から、緩和ケアの立ち位置が変わってきていることが解りました。
- ・初めて緩和ケア病棟見学に参加しました。施設の見学をさせて頂きとても温かみのある病棟・過ごしやすい病室・家族室を拝見して、とても参考になりました。
- ・施設内の雰囲気と緩和ケアの制度的な立ち位置を拝見・理解が出来、利用者様へ現実的な説明が出来ると感じました。
- ・病棟の見学や先生の講義を受けて在宅での看取りのケースが増えていくことを痛感しました。利用者様が人生の最後を穏やかに迎えられるよう病院とも連携を深めなければならぬと思いました。今後もこのような取り組みを企画して頂き、懸け橋となっていただきたいです。他の在宅医療関係者にも参加してもらいたいと感じました。
- ・模擬面接の場面を見れてとても勉強になりました。雰囲気の作り方、傾聴の姿勢、口調等、実際の現場で活用できると感じました。
- ・今後、癌末期の事例検討会を病院とやってみたい。より繋がりが深められそう。
- ・緩和ケア病棟の看護師さんにもぜひ在宅医療の現場を見てもらいたい。